

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 住宅リフォーム促進事業					
予算区分	款	08	土木費		所属	建築開発課
	項	01	土木管理費			
	目	01	土木総務費		連絡先	0594-24-1295
細目 007 住宅リフォーム促進事業費						

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇒ 下欄の対象指標	付記事項
○市民が市内に所有し、居住する住宅のリフォーム		
○市内施工業者		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒ 下欄の活動指標	
○住宅リフォーム補助制度 市民が市内の施工業者を利用して住宅のリフォームを行う際に、その費用の一部（工事費用の10%で、かつ、上限10万円迄）を補助金として交付する。		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ⇒ 下欄の成果指標		
住宅リフォームへの補助制度を創設することで、住宅リフォームを促進し、市内の経済活性化と市民の居住環境を向上させる。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初
対象指標	市内の持ち家住宅数（<総務省>H20年住宅・土地総計調査より）	戸	-	-	34, 170	34, 170
	市内建設業事業所数（<総務省>H24経済センサス-活動調査より）	者	-	-	532	532
活動指標	窓口・電話による相談対応件数	件	-	-	1, 230	1, 000
	申請等手続き対応件数	件	-	-	290	200
成果指標	補助制度を利用したリフォーム件数	戸	目標値 実績値	- -	200 284	200
	補助制度を利用したリフォームにより、市内施工業者によって行なわれた工事金額の合計	千円	目標値 実績値	- -	250, 000 400, 605	200, 000
投入コスト	事業費計		0	0	25, 022	20, 200
	財源内訳	国支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源				
	所要人員（正職員・嘱託）	人工	0.00	0.00	1.92	20, 200

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

成果指標の目標値は達成されているため、計画どおりに成果はあがっている。

また、補助金額が工事費用の10%で、かつ、上限10万円迄というのは変わらないので、成果向上の可能性はあまりない。